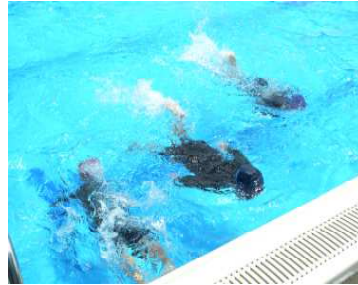




# 煌めけ真壁っ子

学校便り 第 6 号  
令和 4 年 6 月 29 日発行  
学校長 津嘉山 博好

## 日常の一コマ紹介 (3・4年生の教室から)



まずは3年生の様子です。左の写真はみんなで平和の絵に色を塗っているところです。一人一人がイメージを描き、彩色してそれぞれの平和を表現しました。

右の写真は水泳の時間です。目標を立て、泳力アップに向けて練習を開始しました。この日はとても暑かったので、泳いでいてとても気持ちよかったです。みんな笑顔でした。



次は4年生です。右の写真は国語の漢字の学習の様子です。電子黒板に映し出された漢字を、手を挙げて人差し指で一画一画書き順を確かめながら書いていく空書き(そらがき)又は空書(くうしょ)という学習法です。指先を見ながら書くようにすると、学習効果が高まります。

右の写真は理科の学習をしているところです。それぞれが学習内容をノートに書き取ったり、学んだことを自分の言葉でまとめたりしていました。

### 7月の行事予定

- 1日(金)人権の日
  - 3日(日)親子集会(2年)
  - 4日(月)読み聞かせ  
クラブ活動(最終日)
  - 6日(水)漢字朝会  
租税教室(6年)  
委員会活動
  - 7日(木)平和学習(5年)  
FIBAバスケットボールワールドカップ出前授業(6年)
  - 8日(金)平和学習(6年)
  - 14日(木)水遊び(ハッピー)
  - 18日(月)海の日
  - 19日(火)糸満市児童虐待防止の日
  - 20日(水)1学期終業式  
給食あり
  - 25日(月)個人面談(午後)
  - 26日(火)個人面談(午後)
  - 27日(水)個人面談(午後)
  - 28日(木)個人面談(午後)
  - 29日(金)個人面談(午後)
- ※個人面談については担任から別途お知らせがあります。

## 学習発表会(平和集会)へのご参加、ありがとうございました

6月19日(日)の学習発表会(平和集会)では子ども達はいつも増して、意欲的に学習している様子がうかがえました。保護者の皆様の存在がいかに子ども達にとって大きなものかを改めて感じました。保護者の皆様が帰られたあと緊張が緩んだのか、少し疲れた様子を見せた子ども達でした。



## 萬華之塔慰靈祭に参加しました

6月22日(水)、1年生から6年生の代表の子ども達と萬華之塔慰靈祭に参加しました。伝統ある地域の行事に、地域に住む一人として参加した子ども達は、平和について学び、考えたことを自分たちの言葉で参加した方々に伝えることができました。

暑い一日になりましたが、萬華之塔という場所の空気感から、いつもより厳かな気持ちになり、最後までしっかり参加していました。マスコミの取材にも落ち着いて受け答えができていました。今回参加した児童には、真壁自治会よりうまい棒と図書券を頂きました。お心遣いありがとうございました。

地域に生きる子ども達。成人した後には、地域の行事の担い手となる子が出てきてくれることを期待しています。



### — 自己効力感について —

自己効力感という言葉が気になり調べたことがあります。自己効力感とは、「“大丈夫、自分ならできそう”と予期・確信すること」の意味で、カナダの心理学者バンデューラが提唱しました。

「自分にはできる」という気持ちを抱けるようになるには、次の四つの要因が影響するそうです。

1. 何かを成し遂げたという経験を有すること(達成経験)
2. 自分の能力やスキルを他者から肯定的に認められること(社会的説得)
3. 誰かが行動するやり方を見て、「自分のほうがより良くできる」と思えること(代理体験)
4. 心身ともに元気なこと(生理的感情的状態)

私たちはやろうとしない子を見ると「やればできる」と励ましがちですが、自己効力感が低い場合は、「やろうとしない」のではなく「できそうに思えないから動けない」ようです。そのような子には、「わかるよ」「大丈夫」のような気持ちにより添った言葉かけをすることが大切だそうです。